

平成 25 年度第 11 回青森市子ども会議開催概要

- 1 日時 平成 25 年 11 月 2 日（土） 午前：9 時 15 分～12 時
午後：13 時～16 時
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 大集会室
- 3 出席者 平成 25 年度青森市子ども委員 16 名（欠席者 14 名）
平成 25 年度青森市子どもサポーター2 名
- 4 活動内容 子どもの権利の日イベントに向けた準備活動
- 5 開催概要

今回も前回に引き続き、子どもの権利の日イベントに向けた準備活動を行いました。

イベントに向けた準備活動は、今回が最後になるため、決めるべきこと、作るべきものを今回の活動で終えなければなりません。

限られた時間の中、子どもたちは各々の役割を一生懸命こなしました。

企画運営チームの活動

①総合司会・全体シナリオ

シナリオに沿って、再度内容を確認しました。読み合わせも数回行い、司会のイメージを実感していました。

②“興味テーマ”発表時の進行役

前回の活動で“興味テーマ”発表の仕切りを担当することになった進行役ですが、1 人の担当者が「少し荷が重いかもしれない。」とその胸の内を伝えてくれました。

活動に参加してくれたもう 1 人の担当者にそのことを話してみたところ、「それでもやります！」と答え、黙々と進行シナリオを作成していました。

活動終了後、事務局から「少し荷が思いかも・・・。」と話していた担当者に連絡し、今回作成したシナリオを確認してもらったところ、「シナリオの出来栄が良い」、「イベント本番で来場者に対し、いかに話を振れるかがカギ」、などといった返事が返ってきました。これで“興味テーマ”発表の進行役は、予定どおり 2 人の子どもが務めることになりました。



なお、この“興味テーマ”の発表については、子どもたち自らが活動テーマを決め、夏休み期間中に一生懸命取り組んだ活動が、将来の子どもたちにつながるような内容になっていることから、プログラムでは、

「子どもにやさしいまちづくりに向けた私たちからの提案」

というタイトルになりました。

1テーマあたり持ち時間15分で、自分たちの想いを提案したい相手に伝えるとともに、さまざま意見交換ができればと子どもたちは考えています。

③「子どもの権利に関する劇を交えた活動」について

劇を交えた活動については、前回の活動でテーマを3つにすることとし、台本担当が作った「学校～授業編～」、「学校～放課後編～」、「家庭編」の台本を1つ1つ確認しながら、配役を決めたり、セリフや動きなどの確認をしました。

なお、最低でも4人必要とされた役者については、前回までに2人だったのが、今回、3人が手を挙げてくれて、全部で5人になりました。これで、まさに「役者はそろった」ことになります。



また、この劇を交えた活動では、

- 1 子どもたちが劇を披露
- 2 その劇を通じて伝えたい思いを話す
- 3 来場者に意見・感想を求める
- 4 子どもたちが返事をする

というような流れで進めていくこととし、プログラムでは、

「子どもの権利に関する劇と意見交換」

というタイトルになりました。

1テーマあたり持ち時間20分で、子どもたちが普段思っていることを伝えるとともに、来場者と一緒になって子どもの権利について考え、そして少しでも理解してもらえればと考えています。

④「子どもの権利に関するクイズラリー」について

前回、クイズ担当の子どもたちが、子どもの権利に関するクイズを考えたのですが、なんとと言ってもジャンルが「子どもの権利」だけあって、スムーズに問題が作れません。

例えば〇×の二択クイズなら、それなりに作れるのでしようけれども、クイズ担当は四択にこだわっていました。

少しでも多く悩んでもらって、意識付けにつなげたい、そしてさらに、ちょっとしたユーモアも入れ込んだものにしたい、そんな思いがあったようです。

結果、会場ロビーに設置するクイズを5問、プログラムの中で出すクイズを3問考えました。当然、すべて子どもの権利に関する問題で、そしてすべて四択のクイズです。



プログラムでは、15分の持ち時間で、まず、ロビー設置のクイズ5問の答え合わせをし、続いて、新たに3問クイズを出題する流れを予定としています。

作品作成チームの活動

今回は、ひたすら作品作成に取り組みました。

それぞれ伝えたいと思う子どもの権利をモチーフにしながら、絵やデザイン、そして少しでも伝わりやすいような言葉を使った子どもの権利を入れ込みした作品を次々と作っていました。

なお、ポスターについては、前回、4つの権利それぞれの作品を1つずつ合体させて、1つの大きなポスターにする予定でしたが、単純に、チラシサイズで作った作品の中からポスターサイズに拡大したいものをポスター作品にすることにしました。

また、新聞は少しずつ記事が出来上がり、それを大きな模造紙に貼り合わせていました。



以上、企画運営チームと作品作成チームによる活動でしたが、この時点でイベント全体を通してのリハーサル、また、劇と意見交換のリハーサルを1度もやっていないこと、作品作成がすべて終わっていないことなど、まだやらなければいけないことがあることから、急遽、11/16（土）に臨時会を開催することにしました。

ただし、当初予定していなかった活動であり、すでに予定が入っていることなども考えられることから、参加可能な人だけ活動してもらうことにしました。

また、イベントタイトルについてですが、前回出された案をミックスし、

「みんなで知ろう！子どもの権利 ～いつ知るの？今でしょ！！！！～」

に決定しました。

そして、イベント開催をさまざまな人たちに広くお知らせするためのチラシも、次のように出来上がりました。



今後、このチラシと拡大印刷したポスターを小中高や公共施設などに配布して、イベント開催について広く周知する予定にしています。